



働き方改革

「アフラック Work SMART」について

2019.7.25
アフラック生命保険株式会社
ダイバーシティ推進部
亀岡 宏

アフラックについて

1974年に日本での営業開始
2018年4月に日本法人化



日本で初めて**がん保険**を発売

代理店（アソシエイツ）制度を採用



＜保有契約＞

2,457万件

※ 2019年3月末

＜保険料等収入＞

1兆4,310億円

※ 2019年3月期

＜保険金等支払額＞

7,916億円

※ 2019年3月期

＜総資産＞

12兆1,339億円

※ 2019年3月末

＜社員数＞

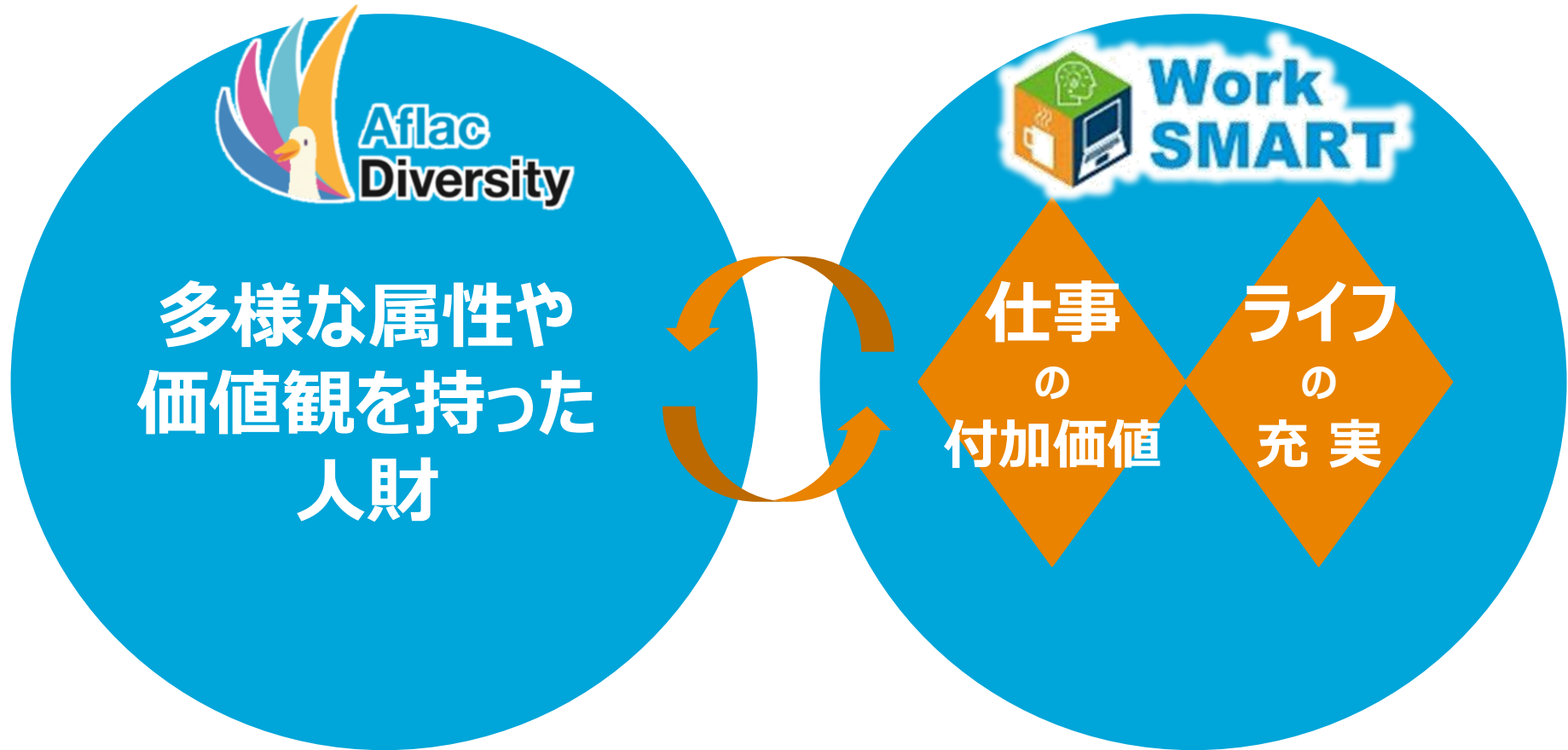
5,113人

※ 2019年3月末



ダイバーシティと「アフラック Work SMART」の推進

イノベーション企業文化の醸成



当社女性活躍推進の歴史

創業時より、入社後の役割期待、教育、評価について男女差は設けていない

【女性活躍推進の歴史】

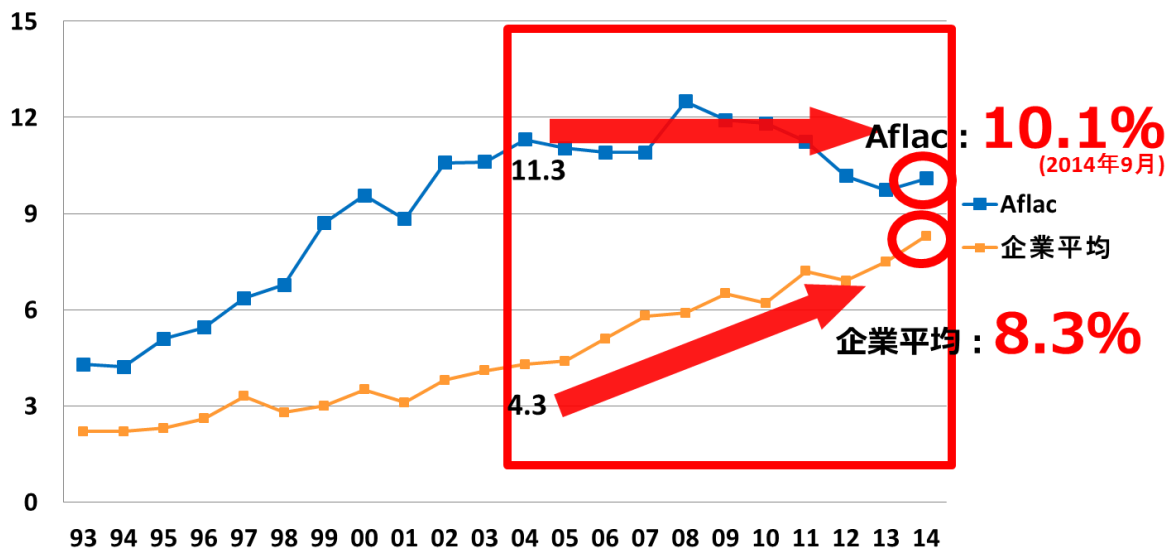
1974年：創業当時メンバー**16名のうち9名**が女性

1997年：生命保険業界で**最も早く**女性役員を輩出

1998年：営業現場に**女性支社長**が2名誕生



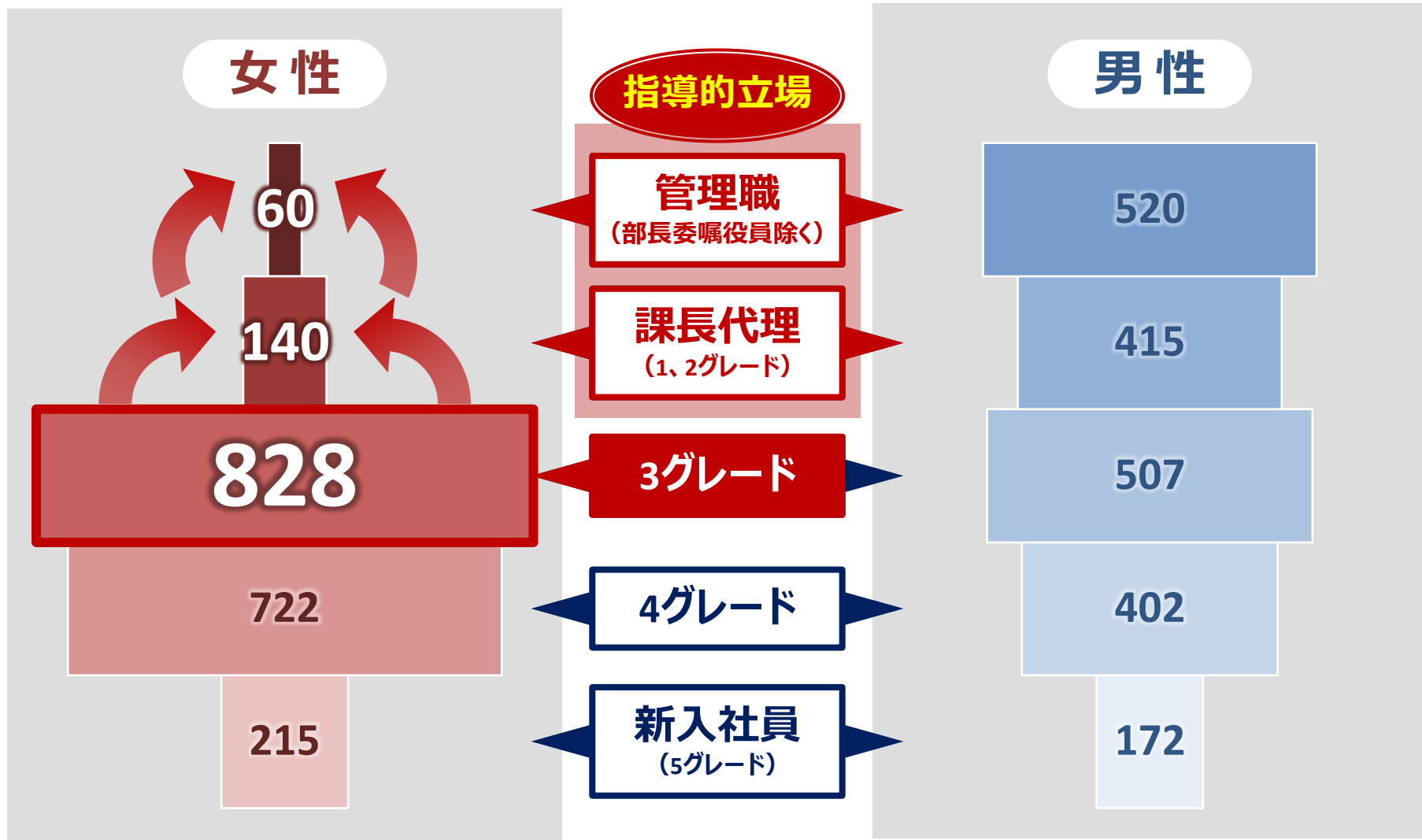
他社の女性管理職比率が伸展する中、産業界の平均と接近している状況であった。



企業平均データ：
厚生労働省大臣官房統計情報部「賃金構造基本統計調査」より厚生労働省政策統括官付政策評価官室作成の「役職別管理職に占める女性割合の推移（企業規模100人以上）の推移」を使用

当社女性比率(2014年9月当時)

女性社員は、指導的立場への昇格直前である3グレードで滞留



※ 2014年8月実績

女性の活躍推進プログラム

「イノベーション企業文化」の実現のためには

女性の活躍が不可欠

2014年9月

女性の活躍推進プログラム始動



2015年

女性活躍推進元年「意識醸成」



2016年

「行動変容」



2017年~

「パイプライン形成」



2020年

指導的立場に占める女性の割合 30%へ

女性の活躍推進プログラム

2014年10月策定。2017年10月にライン長ポスト比率目標を追加設定。

KPI
1

2020年末までに、指導的立場に占める女性社員割合を**30%以上**にすること

KPI
2

2025年末までに、ライン長ポストにおける女性比率を**30%以上**にすること。
そのマイルストーンとして2020年末までに、20%を目指す



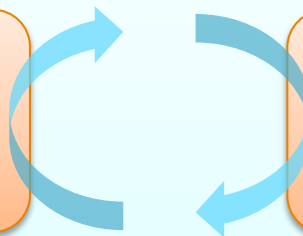
「アフラック Work SMART」について

2015年より、組織の生産性を向上すると共に、社員のワークライフマネジメントを支援すべく Work SMART を推進

Work SMARTの付加価値

仕事の付加価値

新しい視点を取り入れて生産性を向上させることにより、仕事の付加価値を高める



ライフの充実

家族と過ごしたり自己啓発のための時間をふやすべく、社員をサポートする

S

See the big picture

**視野を
広く持つ**

M

Maintain focus

**目的を
考える**

A

Act with initiative

**自分から
動く**

R

Respect dialogue

**対話を
重ねる**

T

Think time-value

**時間を
意識する**

多様な働き方に向けた取組

2015年 意識醸成

2016年 行動変容

2017-2019年 定着から発展へ



所定外労働時間10%削減

有給休暇取得率80%以上

(管理職/一般社員)

配偶者出産特別休暇取得率100%
日数平均4日以上

男性育休の取得率100%
日数平均5日以上

全社員の年1回以上のテレワーク実施

(在宅勤務・サテライトオフィス勤務の合計)

環境整備に関する取組の例

- ・テレワークツール整備
- ・サテライトオフィスの設置
- ・柔軟な勤務制度



風土醸成に関する取組の例

- ・社長、役員が取組宣言
- ・全社会議ルールの策定（17時以降の部門を跨ぐ会議の禁止、会議運営ルール）
- ・各部での「Work SMART計画」の策定と実行
- ・働き方の変革に関する研修実施
- ・テレワークの目標化
- ・多様な働き方に関する社内広報
- ・「テレワーク・デイズ」への参加



環境整備に関する取組

テレワークツールの整備

- 全部署へのシンクライアント端末の配布
- 育児・介護中社員へ自宅常設の端末配布
- スマホ・タブレット端末から社内システムへアクセス
- Web会議システムの導入

サテライトオフィスの設置

- 全国9箇所にサテライトオフィスを設置

新宿 丸の内 調布 町田 八王子
さいたま 横浜 千葉 大阪

柔軟な勤務制度

【フレックスタイム制度】 組織単位でコアタイムの有無を選択可能

【シフト勤務】 朝7時～夜9時の時間帯で8パターンの勤務帯を1日単位で選択可能

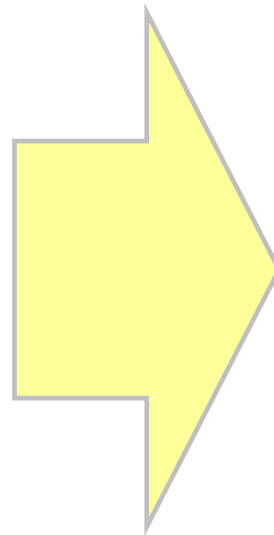
【時間単位年休】 1時間単位で有給休暇を取得可能

風土醸成に関する取組

テレワークの目標化

2016年

- **管理職**が1回以上在宅勤務を実施すること



2017年～2018年

- **全社員**が年1回以上テレワークを実施すること

目標を全社員対象とする前に、管理職の目標を設定することによりテレワークに対する現場の理解浸透を図った

風土醸成に関する取組

社内広報活動

- テレワークやフレックス勤務制度などを組み合わせた **柔軟な働き方の事例**を全社へ紹介



「テレワーク・デイズ」への参加

2017年

対象期間1営業日

233人実施

2018年

対象期間5営業日

1,328人実施

2019年

対象期間10営業日

全社において、**最大人数**の実施を目指す